

平成 27 年 4 月 10 日

関係高等学校長 様

千葉県高等学校教育研究会  
視聴覚部会長 小川 輝男  
( 公 印 省 略 )

## 第 6 2 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト千葉県大会のご案内

千葉県大会について、下記のように開催を予定しています。校務御多忙中のところ誠に恐縮ですが、多数の参加をいただきたく、御案内申し上げます。

### 記

1. 目 的 現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。
2. ね ら い (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。  
(2) 情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。  
(3) 社会との関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。  
(4) 人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。  
(5) 学園生活の中にあるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。
3. 研究主題 「私たち高校生と放送」  
高校生の連帯、先生方とのきずな、地域や社会への結びつきを、日常生活の中で考え、主体的に放送活動に展開すること。
4. 主 催 千葉県高等学校教育研究会 視聴覚部会  
N H K 千 葉 放 送 局
5. 後 援 千葉県教育委員会  
千葉県高等学校長協会  
千葉県私立中学高等学校協会 (申請中)
6. 実施部門  
(1) 研究発表部門 (2) アナウンス部門 (3) 朗読部門  
(4) ラジオドキュメント部門 (5) テレビドキュメント部門  
(6) 創作ラジオドラマ部門 (7) 創作テレビドラマ部門
7. 参加資格及びその制限  
(1) 2015 年 5 月現在、千葉県内の高等学校等に在籍中の生徒及びその作品であること。  
(2) アナウンス部門・朗読部門では、1 名 1 部門の参加とします。  
※ 昨年度の県代表生徒が同じ部門に参加する場合(シード)は、予選が免除されます。  
(3) 研究発表部門・番組各部門では、1 部門に 1 校 1 作品の参加とします。  
(4) 番組制作の各部門は、高校生の創作に限ります。また、他のコンテスト・コンクールなどに参加した作品、およびそれを改変した作品の参加は認めません。  
(5) 参加校の顧問は、コンテストの審査・運営に携わることを条件とします。

## 8. 会場・期日

### (1) アナウンス部門、朗読部門 予選（公開）

\* 62回大会では、千葉県内を3つのブロックに分け、予選を行います。

ブロック	A 地区予選	B 地区予選	C・D・E 地区合同予選
日 時	平成 27 年 6 月 1 日(月)	平成 27 年 6 月 9 日(火)	平成 27 年 6 月 3 日(水)
会 場	千葉県立 幕張総合高等学校 (千葉市美浜区若葉 3-1-6)	昭和学院高等学校 (市川市東菅野 2-17-1)	千葉市生涯学習センター (千葉市中央区弁天 3-7-7)
参加申込締切	平成 27 年 5 月 25 日(月)	平成 27 年 6 月 2 日(火)	平成 27 年 5 月 27 日(水)
参加申込先	千葉県立千葉西高等学校 小林 加代子	千葉県立小金高等学校 宇野 智之	市原中央高等学校 岡本 斎彦

\* 各学校が所属する地区については、参加申込書(エクセル形式)の千葉県高等学校教育研究会視聴覚部会 地区割り一覧をご確認下さい。

#### <参加申込先>

##### ○ A 地区予選 5月25日(月)必着

千葉県立千葉西高等学校 小林 加代子 宛 k.kbysh122@chiba-c.ed.jp  
電話番号 043 (277) 0115 Fax 番号 043 (277) 3924

##### ○ B 地区予選 6月2日(火)必着

千葉県立小金高等学校 宇野 智之 宛 tomo@unono.com  
電話番号 047 (341) 4155 Fax 番号 047 (349) 2030

##### ○ CDE 地区合同予選 5月27日(水)必着

市原中央高等学校 岡本 斎彦 宛 nconmousikomi@gmail.com  
電話番号 0436 (36) 7131 Fax 番号 0436 (36) 7141

- ① 参加申込書(エクセル形式)を千葉県大会ホームページ(12.参照)よりダウンロードし必要事項を記入の上、上記予選参加申込先宛、参加申込締切必着で、添付ファイルで提出して下さい。参加申込先のアドレスは上記をご覧下さい。
- ② 予選参加者数の学校ごとの制限はありません。アナウンス部門と朗読部門の予選を行い、各部門において県大会本選進出者を決定します。本選進出者の選考では、同一校から選出される生徒数は、各部門それぞれ3名以下とします。合同予選では、各地区から本選進出者が選ばれるように配慮し、場合により審査員の協議を経て、本選エントリー数の若干数の増減を認めます。
- ③ 予選の日程(予定)は 10時～16時30分、受付 9時30分～10時、予選開始 10時とします。
- ④ **原稿2部と参加費(1人につき1500円)**を予選当日に持参し、受付に提出して下さい。  
\* 当日欠席した場合でも、申し込んだ人数分の参加費は申し受けます。  
\* シード=前年度の県代表者が同一部門に参加する場合は、予選で審査を行わず県大会本選に進出します。申込時、申込書のシード欄に必要事項を、備考欄に参加部門名を記入して下さい。
- ⑤ アナウンス部門予選では、**1分10秒以上1分30秒以内の原稿**をアナウンスします。
- ⑥ 朗読部門予選では、**1分30秒以上2分以内の原稿**を朗読します。
- ⑦ 審査は予選参加校顧問および主催者が委嘱した審査員が行います。
- ⑧ 全国大会に推薦された場合、アナウンス原稿の内容を入力したデータを後日提出します。
- ⑨ 会場の駐車場には限りがあるため、お越しの際は、公共の交通機関を利用されるか、近隣の有料駐車場をご利用頂けるよう、ご協力をお願いします。

(2) 研究発表部門、番組部門 予選 (公開)

ブロック	日 時	会 場	参加申込先
全県一斉	平成 27 年 6 月 12 日(金)	昭和学院高等学校	木更津総合高等学校 高澤 芳弘

\* 予選の会場(昭和学院高等学校)

住所：市川市東菅野 2-17-1【京成八幡駅から徒歩 20 分】電話：047 (323) 4171

<参加申込先> **6月5日(金) 必着**

○ 木更津総合高等学校 高澤 芳弘 宛 [yoshihiro@y-takazawa.info](mailto:yoshihiro@y-takazawa.info)  
電話番号 0438 (30) 5523 Fax 番号 0438 (30) 5631

- ① 参加申込書(エクセル形式)を千葉県大会ホームページ(12.参照)よりダウンロードし必要事項を記入の上、上記予選参加申込先宛、6月5日(金)必着で、添付ファイルで提出して下さい。参加申込先のアドレスは上記をご覧ください。
- ② 予選の日程(予定)は 10時30分～16時30分、受付 10時～10時30分、予選開始 10時30分とします。
- ③ 研究発表要旨 2部・研究発表で使用するパソコンのデータ(5MB以内、CD-Rに記録する)または番組作品(本編とバックアップ)と、番組進行表 2部(研究発表ならびに番組)、及び参加費(1作品につき 1500円)、研究発表部門は研究要旨を入力したデータ、ドキュメント部門は制作意図を入力したデータ、創作ドラマ部門は制作意図とあらすじを入力したデータ等(入力データは、USBメモリーに記録する。複数の作品を提出する場合は、1つのUSBメモリーにまとめる)を、6月12日(金)予選当日 10時30分までに顧問の責任で予選会場に持参し、受付に提出して下さい。作品・番組進行表は、作品ごとに封筒に入れて提出して下さい。封筒の表面には、参加部門名、学校名、作品名を明記して下さい。
- ④ 提出時刻に遅れた作品は失格とする場合があります。
- ⑤ 審査は予選参加校顧問および主催者が委嘱した審査員が行います。

(3) 本 選 (公開) 6月19日(金) 10時～18時 会場 千葉県教育会館大ホール  
住所：千葉市中央区中央 4-13-10 電話：043 (227) 6141

- ① 本選の日程(予定)は 10時～18時、受付 9時10分～9時30分、予選開始 10時とします。受付では、出欠確認ならびにプログラムの配布を行います。
- ② アナウンス部門、朗読部門では、予選で選出された生徒にシード(昨年度の県代表生徒が同じ部門に参加する場合)の生徒を加え、部門ごとに発表・審査をし、千葉県代表を決定します。
- ③ 研究発表部門、番組部門では、予選で選出された作品を部門ごとに発表・審査をし、千葉県代表を決定します。
- ④ 審査は、主催者が委嘱した専門審査員(NHK職員等)と教員審査員が行います。
- ⑤ 全国大会への推薦数は以下の通りです。(数字は県から推薦できる最大数)

アナウンス部門、朗読部門：各 6 名  
創作ドラマ部門：各 2 作品

ドキュメント部門：各 4 作品  
研究発表部門：2 作品

## 9. 審査 主催者が委嘱した審査員が行う。

審査員は、主催者が委嘱した専門審査員(NHK 職員等)と教員審査員から構成されます。予選審査については参加校の顧問を中心に行います。採点は、校内放送として望ましいあり方に重点をおきます。

## 10. 参加費 各部門、1名または1作品につき、1,500円です。

全国大会に推薦された場合には、全国大会参加費の半額(アナウンス・朗読部門：1名につき2000円、番組部門：1作品につき3000円、研究発表部門：1500円)を本選終了後に徴収します。

## 11. 参加作品の著作権および個人情報

- (1) 参加作品の著作権は、制作者(応募した学校)と主催者に共同して帰属します。応募された作品などは、主催者に関連する印刷媒体、ホームページ、放送などで利用されることがあります。
- (2) 参加作品中に登場する著作物の著作権処理などは、参加校が責任を持って行って下さい。著作権処理が不明確な場合は、規定違反となりますので、ご注意下さい。62回大会から、JASRAC・レコード会社関連の音楽著作物以外について、取材関係者に配布する様式「ご協力のお願い」、著作物等の許諾に関する様式「取材許諾と著作物等ご提供のお願い」を使用する事になります。取材対象者や著作物権利者に「ご協力のお願い」を配布し、依頼の趣旨を説明します。作品内での著作物利用の許諾に関しては全国統一の様式「取材許諾と著作物等ご提供のお願い」を使用し許諾を受けて下さい。既に取材をされている学校は、上記に限りません。
- (3) 当コンテストのために集められた個人情報については、コンテストの目的以外には使用しません。

## 12. 参加申込書ならびに参加規定の掲載

- (1) 千葉県大会各部門の参加申込書・参加規程は、千葉県大会ホームページ  
<http://homepage3.nifty.com/ncon-chiba/> よりダウンロードして入手して下さい。
- (2) 全国大会の参加規定等を掲載した校内放送研究 166号は、コンテストの Web サイト  
[http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_h/youkou.html](http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_h/youkou.html) よりダウンロードして入手して下さい。

## 13. その他

- (1) アナウンス部門・朗読部門の成績上位者の中から、第97回全国高等学校野球選手権千葉大会 開会式(7月10日)・閉会式(7月25日)の司会担当を選出します。
- (2) 全国大会終了後、高校生のための放送講座(生徒対象)、ならびに校内放送活動研究協議会(職員対象)を行います。千葉県大会に参加した生徒の皆さん、ならびに職員の皆さんは研修会の参加にご協力下さい。放送講座、研究協議会の日時・場所は別途ご連絡します。
- (3) 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会の日程は7月20日(月)～23日(木)、会場は、国立オリンピック記念青少年総合センターならびにNHKホールです。

## 14. 問い合わせ先 千葉県大会についてのご意見・ご質問は、以下までご連絡下さい。

成田高等学校 和泉 洋一 〒286-0023 成田市成田27番地  
電話番号：0476(22)2131 Fax番号：0476(23)0234  
e-mail：narita\_housou\_izumi@yahoo.co.jp